

高亮はむづかしい

昔の商売は商品が少くとお春種は来る

その頃のサービスは色々あった

商売がまじやうい柄に入れ物を奮闘奮闘されてい

る 雨がふると困るがでかさもある

子供甲やふもあやでよろこばれ

夏のあついな柄にはうちわのサービスはいい

今はちがったい場所もある

お参稼をよびこむための工夫が効率をおへに

していろ

個人の間科を例にとると

患者との接点（会話）に時間をかけるのがよう

たしていろ 病状の場所と選定する

一見のやで他行次回とす

予約制の人数を福数にしておすの存心あり

にしている

治療室はせすく長居をしない 配慮

薬は少くで結果を出すようになっている

客層は男性中心が多い 少々きつい月くても

うるさくいわれぬ

